

松浦武四郎記念館友の会の概要

○設 立： 平成20年5月

○会員数： 151名（個人会員136名・家族会員15名）

※平成29年1月8日時点

役員数：飯田会長含め10名

○会員地区別：松阪市内（三雲含む） 102名

市外（いなべ、四日市、津、多気郡、伊勢など）42名

県外（北海道、千葉、兵庫、京都、名古屋など）7名

○会 費：年会費（個人会員500円 家族会員1,000円）

入会費は無し

○目 的：松浦武四郎記念館行事に支援・協力と武四郎の顕彰をすると共に、友の会事業に取り組み会員相互の親睦に努める。

○過去の武四郎の足跡と武四郎が奉納した神鏡を訪ねる研修バス旅行

☆平成22年5月： 長岡天満宮（京都府長岡京市）・上宮天満宮（大阪府高槻市）

☆平成23年5月： 道明寺天満宮（大阪府藤井市）・佐田天神宮（大阪府守口市）

☆平成24年5月： 曾根天満宮（兵庫県高砂市）

☆平成25年5月： 興喜天満宮（奈良県桜井市）と長谷寺を散策

☆平成26年5月： 大阪天満宮（大阪市北区）と大阪歴史博物館など見学

☆平成27年5月： 北野天満宮：（京都市上京区）と平等院鳳凰堂の見学

☆平成28年6月： 金峯山寺蔵王堂・ビジターセンター・威徳天満宮（奈良県）
11月：大杉谷の大杉大明神（多気郡大台町）←武四郎が訪れた場所

○会員募集中

申込み：松浦武四郎記念館内 TEL0598-56-6847

松浦武四郎記念館友の会総会

時期：平成 28 年 5 月 8 日（日）

場所：松浦武四郎記念館会議室

来賓：竹上松阪市 市長

竹田三雲地域振興局長

出席者：38 名

※ 友の会飯田会長の挨拶



来賓の挨拶

竹上真人松阪市長の挨拶

引続き竹田局長の挨拶

27年度友の会活動展示及び今年咲いた蝦夷山桜写真展示



今年咲いた蝦夷山桜



6/13 (月) 研修旅行

友の会会員を対象に 39 名参加

吉野山ビジターセンターに於いて、武四郎が奉納した大神鏡の説明を受ける



威徳天満宮

鳥居の前で、武四郎が建てた石標について案内説明。

説明後には松浦武四郎と刻まれた石標を確認。

吉水神社

武四郎が立ち寄ったとされる南朝皇居であった此の神社で宮司さんのお話の後、館内の見学。



昨年度友の会活動展示

開催日時：7/1～7/28

場所：三雲ほっとギャラリー

*活動内容を写真12枚で展示

・武四郎の神鏡拝観はビジターセンター
他に金峯山寺蔵王堂・威徳天満宮



今年咲いた蝦夷山桜の写真展

武四郎が釧路管内の弟子屈で

詠んだ月夜の晩に、蝦夷山桜

に雪が降る光景を詩に詠んで

います。

さえわたる 月に起きでて
ながむれば 花吹く混せて
あわ雪ぞ ふる

28年7月から展示の後、前日に

会長が展示準備

*三雲ほっとギャラリー内で撮影



第2回

松阪の偉人たち展

時期：H28, 8/31~9/4

場所：松阪市文化財センター

○各団体の代表挨拶 ⇒



← 松浦武四郎コーナー

- ・ 武四郎の肖像写真
- ・ 武四郎の年表パネル
- ・ 蝦夷地調査のパネル
- ・ 蝦夷山桜の写真展示
- ・ 武四郎歌碑の拓本
- ・ 武四郎和歌の原本拓本
- ・ 第21回武四郎まつり

飯田会長が解説

- ・ 武四郎コーナーで
30分の講話



**H28年9/11(日) 友の会主催
特別講座 (講師: 小玉道明先生)**

**演題: 広休の本草物産学、
竹四郎の北方調査**

出席者: 47名

*** 飯田会長が挨拶と連絡**



2016-09-11



2016-09-11

小玉道明先生の講演

講演時間: 10:00~11:30

**中野館長がお礼と会場の
皆さんに質問を問い掛け**

**数人の会員からの質問に
小玉先生から詳しく返答**



2016-09-11

津市八町「谷川士清の会」

松満武四郎記念館友の会

交流会

時期：H28年 9 月 24 日(土)

時間：13 時 30 分～16 時 20 分

参加者：士清の会 9 名

友の会 12 名

士清旧宅で、池村代表の挨拶
挨拶の後、会員さんが案内説明



お墓・谷川神社・福蔵寺見学の後
反古塚(ほごづか)の見学と
会員さんから案内説明

新町会館にて交流会

- ・池村代表の挨拶・飯田会長挨拶
中野館長が記念館について話
- ・士清の会→活動内容と紙芝居を
スライドで説明
- ・友の会→活動内容の概要資料配布
会長が活動内容を説明
- ・お互いの交流と意見交換



第2弾

谷川士清の会との交流会

参加者:谷川士清の会 8名
友の会 15名

時期:H28, 11, 6(日)
12時~14時

場所:武四郎記念館会議室

中野館長の挨拶後、
飯田会長に続き、池村代表の挨拶



交流会の進行を務める友の会
の稲垣役員

交流懇談会后、歌碑の説明

飯田会長が建立した経緯と歌碑に
刻まれた和歌の大意を説明



武四郎の足跡を訪ねて大杉谷へ

時期:平成28年11月12日(土)

参加人数:友の会会員 27 名(中野館長含む)

コース:武四郎記念館⇒大杉谷ダム湖遊覧⇒
浅間神社のご神体⇒樹齢 1300 年の大杉大明神
⇒六十尋滝⇒奥定宮跡⇒武四郎記念館



*ダム湖遊覧は、大台町大杉区の村田区長の
奥さんのガイドで、ダム湖に沈む中定、口定の両
神社と武四郎が宿泊した浅井家を水上から見学



谷の向こうに在る奥定宮跡を眺める

*村田区長から案内説明
(武四郎が立ち寄った経緯)

大杉大明神前で、集合写真

*村田区長から、明治 19 年5月に
この場所へ武四郎が立ち寄った
経緯などについて説明



遊覧船から見た紅葉



あっぱれ大賞 2016

加入団体8団体がノミネート

展示時期：11/3（祝）～11/30（水）

展示場所：松阪市市民活動センター3F

*広く一般から人気投票

松浦武四郎記念館友の会はNo. B



中 日 新 聞

2016年(平成28年)11月22日(火曜日)

松阪市民が活動に最も共感するNPOを選ぶ「NPOあっぱれ大賞」

NPOの活動
パネルで紹介

松 阪



賞」の投票が二十日まで市民活動センター（日野町）で行われていた。自薦の八団体が活動をパネルで紹介し、来場者に投票を促している。写真。

小学生の金管楽器バンド「松阪ハーモニックユニオン」や、親向け子育て講座を開く「子育て応援プロジェクト☆バイン」など音楽や子育て関係団体を中心に、結成の経緯や活動を紹介。松浦武四郎記念館友の会は、幕末の探検家、

賞」の投票が二十日まで市民活動センター（日野町）で行われていた。自薦の八団体が活動をパネルで紹介し、来場者に投票を促している。写真。

結果は十二月十日に公表。最多得票団体はセンターの情報紙に紹介記事が掲載される。浜田昌平センター長は「NPOの励みになり、市民にNPOを知ってもらう機会にした」と話した。日曜休み。午前十時～午後十時。（古住健太郎）

武四郎の出身地である小野江小での出前授業や、武四郎まつりを写真でPRしている。

会員交流懇談会

日時:平成 29 年 1 月 8 日(日)

武四郎講座後 11, 10~12, 10(1H)

場所:松浦武四郎記念館会議室

参加者:30 名

*3グループに分かれて、役員が書記
担当をしてまとめる。



28 年度友の会活動内容及び新聞
記事の掲示と、市民活動センター
主催の「あっぱれ大賞」にノミネート
されて「語り継ぐ武四郎賞」を受賞。

*「語り継ぐ武四郎賞」の賞状額を
展示する。

茶話会の中で、28 年度の活動・今後
の取り組みなど意見・アイデアを出し
合う。

*飯田会長は3グループの場に入り
意見など聞く。

